

令和 2年度予算見積調書

課室名：地域政策課
 担当名：地域振興担当
 内線：2776

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B27	彩の地方創生・圏域連携推進事業			一般会計	総務費	市町村振興費	市町村連絡調整費	地域づくり推進事業費	
事業期間	平成27年度～令和 2年度	根拠法令	なし			宣言項目			
						分野施策	061454 多様な主体による地域社会づくり		
1 事業の概要 人口減少・超少子高齢化社会に対応するためには、市町村が圏域単位で有機的に連携し 都市機能等を維持確保する必要がある。そこで、圏域での市町村連携を推進するため、県がイニシアティブをとり、モデルとなる圏域での取組を実施する。 彩の地方創生・圏域連携推進事業 18,646 千円				5 事業説明 (1) 事業内容 18,646 千円 圏域での市町村連携を推進するため、県がイニシアティブをとり、モデルとなる圏域での取組を実施する。 ア 「KAWA t TO (川口・蕨・戸田)」外国人地域デビュー支援事業 (南部) イ やっぱり南西部が好き！住み続けたい圏域づくり (南西部) ウ 日光街道埼玉六宿連携魅力創造事業 (東部・利根) エ 続々・地元暮らしのススメ (川越) オ HIKIつける交流・関係推進プロジェクト (東松山) カ 外国人留学生「西方見聞大使」による魅力体感、発見、発信事業 (西部) キ 7市町まち巡りツアー・埼玉北部魅力発信事業 (北部・本庄) ク ALLちちぶ「移住定住促進」プロジェクト (秩父) ケ 地域の未来を考える政策プロジェクト会議 人口減少や超少子高齢社会に伴う地域共通の課題の解決策について議論する。 (ア) 会議回数 1地域振興センターあたり6回 (10地域で実施) (イ) 構成員 地域振興センター、県庁関係各課、管内市町村、外部講師 (研究機関、民間企業など)					
2 事業主体及び負担区分 ア、イ、ウ、ケ (県10/10) エ、オ、カ、キ、ク (国1/2・県1/2)				(2) 事業計画 ア 平成27年度～令和元年度 地域の未来を考える政策プロジェクト会議を10地域で延べ194回開催した。地域の現状と課題について議論し、彩の未来地域連携事業を平成28年度は7事業、平成29年度は6事業、平成30年度は11事業、令和元年度は8事業を実施した。 イ 令和2年度以降 県がイニシアティブを取って連携事業を実施することで、圏域としての一体感の醸成につながる事業又は先進・共通性があり、他の圏域のモデルとなって横展開を図ることが可能な事業を選抜して実施する。					
3 地方財政措置の状況 1/2の地方負担分について、地方財政措置あり									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	18,646	国庫支出金	5,099					13,547	△1,429
前年額	20,075		5,070					15,005	